

## 新型コロナウイルス感染症拡大による大会日程変更について

日本テニス協会から、新型コロナウイルスの関係で、JTA 主催大会を6月8日まで実施しないように勧告がありました。その関係で、6月8日までに実施を予定していた大会を延期する方向で、調整に入ります。

詳細に関しましては、決定しましたら HP に掲載します。ただし、コート調整により中止になる場合がありますので、ご理解のほどよろしくお願ひします。

なお、全国選抜ジュニア、全国小学生、全日本ジュニアの全国大会は、中止になりました。その関係で、四国大会も中止になります。

## 記

### ① 4月11日～実施予定の中学生大会

⇒ **7月11日・12日の予定**

★なお、ダブルスは、シングルスに関係なく**フリー参加**にします。申込みは、**5月30日**までにお願ひします。

四国大会は、四国中学総体が開催された場合は、8月5日に、実施します。(生島)

### ② 全日本ジュニアテニス大会

7月中に実施できるようにコート調整を行います。

★なお、申込みは、**要項の期限**までにお願ひします。 以上

2020年4月1日

JTA ジュニアランキング対象大会  
主催者各位

公益財団法人日本テニス協会  
専務理事 福井 烈

## JTA ジュニアランキング対象大会の開催についてのお知らせ

新型コロナウイルス感染発生に伴い、本協会のテニス大会開催に関する考え方は本年2月27日に発信したところです。そこでは本協会公認・後援大会については、「開催に関する最終判断は各主催者の責任による自主判断によるものとなるが、スポーツ庁や総理発言を踏まえた対応を期待します」としました。

その後、感染は全世界に拡がりパンデミック化し、3月18日には国際テニス連盟(ITF)、ATP、WTA はすべての大会を少なくとも6月8日までは開催しない決定を行いました。そして3月23日には、東京オリンピック・パラリンピックの開催の延期も発表されました。この間、日本国内においても感染が全国規模となり、政府・自治体による外出自粛の動きは大都市圏にまで及んでおり、公共交通機関を利用した移動の危険性が強く指摘されているところです。

こうした状況変化において、日本テニス協会は JTA ジュニアランキング対象大会について、選手そして大会に関わるすべての人の健康と安全を守り、同時に、本協会公式トーナメント関連規則が求める「テニス界の健全な発展」、「公正な競技環境の構築」を担保するため、別紙の決定をしました。ここに謹んでお知らせ申し上げます。

日本テニス協会は、皆様と力を合わせてこの難局を乗り越え、スポーツの力で世界中の人々に希望や勇気を与えていくことができるよう、役職員が一丸となり、その使命と役割を果たしていきたいと思っております。本決定に対するご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

別紙： JTA ジュニアランキング対象大会開催に関する勧告

## 別紙1： JTA ジュニアランキング対象大会開催に関する勧告

1. 本年4月1日から6月7日までの期間、すべてのJTA ジュニアランキング対象大会の開催中止・延期を大会主催者に勧告いたします。
2. 2020年度の下記JTA主催大会を中止とさせていただきます。  
DUNLOP CUP 全国選抜ジュニアテニス選手権大会  
全国小学生テニス選手権大会  
DUNLOP 全日本ジュニアテニス選手権 Supported by NISSHINBO  
(全国中学生・インターハイについては、中テ連・高体連で別途検討中です。)
3. トーナメントプランナー使用に伴い発生するJPIN利用料については、対象大会が実施された場合には通常どおりお支払いいただきます。
4. 大会の中止が決定した場合、または、延期の結果出場が叶わなくなった場合、既に支払い済みのエントリー料金は、後日選手に返金するものとします。但し、返金の具体的な方法と時期については別途大会主催者よりお知らせ下さい。
5. 中止勧告期間に予定されていた大会については、実施の有無にかかわらず、一切のランキングポイント付与を凍結するものとします。
6. 仮に6月8日以降に中止勧告が解除された場合に、その後開催された公認大会にかかるランキングポイント付与の取り扱いについては、可能な限り公平性を確保する形で本協会が検討し、できるだけ早期に公表いたします。